

第 46 回関東女子サッカー選手権大会
(兼) 皇后杯 JFA 第 46 回全日本女子サッカー選手権大会関東予選
実 施 要 項

1. 主 旨 一般社団法人関東サッカー協会(以下「KTFA」という)は、関東地区における女子サッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学 1 年生以上の登録選手を対象とした関東地区で最も権威のある単独チームによる大会として実施する。なお、今大会の上位7チームには、皇后杯 JFA 第 46 回全日本女子サッカー選手権大会への出場資格を与える。
2. 名 称 第 46 回関東女子サッカー選手権大会(兼)皇后杯 JFA 第 46 回全日本女子サッカー選手権大会関東予選
3. 主 催 一般社団法人関東サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人関東サッカー協会女子委員会
公益財団法人茨城県サッカー協会
公益財団法人茨城県サッカー協会女子委員会
5. 協 賛 株式会社モルテン
6. 日 程

| | |
|-----------|---------------|
| 1 回戦 | 2024 年9月1日(日) |
| 2 回戦 | 9月7日(土) |
| 準々決勝 | 9月8日(日) |
| 準決勝・順位決定戦 | 9月14日(土) |
| 決勝・順位決定戦 | 9月15日(日) |
7. 会 場

| | |
|---------------------------|---|
| 1回戦・2回戦・準々決勝・準決勝・決勝・順位決定戦 | ・JAいばらきスポーツパーク/IFAフットボールセンター(茨城県水戸市下国井町 2201-1) |
| 1回戦・2回戦 | ・ひたちなか市総合運動公園陸上競技場・スポーツ広場(茨城県ひたちなか市新光町 49) |
8. 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下「JFA」という)に「女子」の種別で登録した加盟チームであること。
 - (2) 2012 年4月1日以前に生まれた女子選手であり、2024 年7月 31 日までにJFAに登録(追加登録も含む)されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
 - (3) クラブ申請制度の適用
JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人可)については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。ただし、参加する選手については以下のすべてを満たしていること。
 - ① 上記(2)を満たしていること。
 - ② 下記種別区分のチームに所属していること。

| 参加チームの種別区分 | 同一「クラブ」内のチーム登録種別区分 |
|---------------|---------------------------------------|
| なでしこリーグ・一般・大学 | 高校・クラブ(高校生)・中学・クラブ(中校生)・(男子)2種・(男子)3種 |
| 高校・クラブ(高校生) | 中学・クラブ(中校生)・(男子)3種 |

- ③ 本大会の予選を通して、他のチームで出場(参加申込)していないこと。
- (4) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5) 移籍選手:本大会の予選を通して、他のチームで出場(参加申込)していないこと。
- (6) 特別指定選手:上記(3)-(③)を満たしている場合でも、特別指定選手の参加は不可とする。

9. 参加チームとその数 参加チームは、次のとおり各リーグ及び8都県から選出された24チームとする。

| | |
|--------------------------------|-------|
| なでしこリーグ2部 | 4 |
| 関東女子サッカーリーグ1部 | 4 |
| 関東大学女子サッカーリーグ1部 | 4 |
| 関東女子U-18サッカーリーグ1部 | 4 |
| 都県代表(東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城・栃木・群馬・山梨) | 各1 計8 |

10. 競技方法 ノックアウト方式(上位7チームを決定する順位決定戦を行う)

11. 競技規則 2023/24年のJFA「サッカー競技規則」による。

12. 競技会規定 以下の項目について、本大会の規定として定める。

(1) 競技のフィールド

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝あるいは人工芝であり、ピッチサイズは原則として105m×68mであること。

(2) ボール

試合球はモルテン社製ボール「皇后杯使用球」(品番 F5E5000-W)とする。
セミマルチボールシステムを採用する。

(3) ① 競技者の数:11名

② 交代要員の数:7名以内

③ 交代を行うことができる数:5名以内

a. 試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は、各チーム最大3回とする。
ハーフタイムの交代は回数に含まれない。

b. 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる(直前の80分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)。延長戦開始前及び延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まない。

※ 脳震盪による交代(再出場なし)

脳震盪を起こした、またはその疑いのある競技者が交代し、その試合の残り時間に参加しない場合の取り扱いは、次のとおりとする。

a. 脳震盪かどうかの判断は、次のとおりとする。

1) チームドクター帯同の場合:ドクターの診断により判断する。

2) チームドクター不在の場合:両チームの監督が了承した場合に「脳震盪による交代」を認める。

b. 「脳震盪による交代」は、上記(3)に定める交代人数及び交代回数に含まれない。ただし、人数は1人に限るものとする。

- c. チームが「脳震盪による交代」を行った場合、相手チームは1人の「追加の交代要員」を使うことができ、1回の「追加の交代」の機会を得る。この追加の交代回数は、「追加の交代要員」のためにのみ使うことができ、「通常の交代要員」には使うことができない。
 - d. チームが「脳震盪による交代」を行う場合、通常の選手交代と判別できる(異なる色の交代カードまたは異なる様式を用いた)手続きで行われなければならない。
- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内
- (4) 役員及びチームスタッフの数:
ベンチ入りできる役員及びチームスタッフの数:7名以内
- (5) テクニカルエリア
戦術的指示はテクニカルエリア内から都度1名が伝えることができる。
- (6) 競技者の用具
- ① ユニフォーム
- a. JFA「ユニフォーム規程」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - b. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を用意のうえ、参加申込の際所定の様式にて提出し、各試合には正副両方を必ず携行すること。
 - c. 各試合で使用するユニフォームは、試合開始 70 分前に行うマッチコーディネーションミーティング(以下「MCM」という)にて決定する。
 - d. シャツの前面・背面に、参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - e. ユニフォームの色、選手番号については、の参加申込締切後の変更は認められない。
 - f. ユニフォームへの広告表示については、JFA「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (7) 試合時間
- ① 試合時間:80分(前後半各40分)
ハーフタイムのインターバル(前半終了～後半開始):原則10分間
- ② 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
- a. 1回戦及び2回戦は、PK戦により勝敗を決定する。
 - b. 準々決勝、準決勝、決勝及び順位決定戦は、20分(前後半10分)間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。
延長戦に入る前のインターバル:5分間
PK戦に入る前のインターバル:1分間
- ③ アディショナルタイムの表示:行う
- (8) その他
- ① 第4の審判員の任命:行う
 - ② 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可

- ③ メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした 30 名の中からとする。

13. 懲 罰
- (1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
 - (2) 本大会はJFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - (3) 大会規律委員会の委員長は大会競技委員長とし、委員については委員長が決定する。
 - (4) 大会期間中に警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。
 - (5) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
 - (6) 本実施要項に記載のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

14. 大会参加申込

- (1) 選手の参加申込は 30 名までとする。参加申込した最大 30 名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に最大 18 名を選出する。
- (2) 役員及びチームスタッフの参加申込は 10 名までとする。参加申込した最大 10 名の役員及びチームスタッフの中から、各試合メンバー用紙提出時に最大7名を選出する。
- (3) 参加チームは、JFA WEB登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力のうえ、参加申込手続きを行うこととする。
- (4) 受付開始:2024年7月18日(木)
- (5) 申込期限:2024年7月31日(水)18:00
- (6) 参加申込締め切り以降、選手、役員及びチームスタッフの変更は認めない。
- (7) 下記【提出書類】一式を2024年7月31日(水)必着で大会事務局までE-mailで送信すること。
 - ① プログラム用原稿・メンバー表等(Excelデータのまま、保護せずに送信すること)
 - ② プログラム購入申込書(①と同じExcelデータ、登録選手数分は必ず購入すること)
 - ③ プライバシーポリシー同意書
 - ④ 大会参加料納入報告書(Excelデータに振込票貼付後スキャン、PDFデータにして)
 - ⑤ プログラム広告原稿(版下を完全データで送信すること)
 - ⑥ 都県代表チームは予選の結果表(予選参加のチーム数・選手数を含む)

15. 参 加 料
- (1) 70,000 円 (大会参加費60,000円+広告協賛代 10,000円)
 - (2) 2024年7月31日(水)までにチーム名で振り込むこと。
なお、振込手数料は振込人負担とする。

16. 選手証 JFA登録及び本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。
出場チームは、参加申込を完了した選手の選手証を一覧できるものを印刷し、試合会場に持参すること。
※ 選手証とはJFAWEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
17. 表彰 (1) 優勝、準優勝及び第3位チーム(2チーム)を表彰し、表彰状と記念品を授与する。加えて、優勝チームには優勝カップを授与する。優勝チームは優勝カップを次回大会まで保持し、KTFA女子委員会が指定する際に返還する。
(2) 優勝、準優勝の表彰は決勝終了後、第3位の表彰は準決勝終了後、試合会場にて行う。
18. 経費 すべて参加者の負担とする。
19. 宿泊 すべて参加者の負担とする。
20. 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。
21. 組合せ抽選 KTFA女子委員会において抽選を行い決定する。
2024年8月6日(火) 19:30 WEB会議方式
詳細は後日大会事務局より参加チームに連絡する。
22. 代表者会議 2024年8月30日(金) 19:30 WEB会議
詳細は後日大会事務局より参加チームに連絡する。
23. マッチコーディネーションミーティング
(1) 各試合会場本部にて試合開始70分前に実施する。
(2) 監督を含む2名以内が、正副のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)、選手証の一覧表及びメンバー提出用紙4部を持参して出席すること。
24. その他 (1) 大会要項に規定されていない事項については、KTFA女子委員会において協議のうえ決定する。
(2) 本大会の上位7チームは、皇后杯 JFA 第46回全日本女子サッカー選手権大会に出場する義務を負う。

※ ホームページ掲載にあたり、項目を一部省略しております。